

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



18.7.5  
週報第 697号

# こども感染症情報

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第26週(6/25~7/1) (25週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	21 (34)	↓
溶連菌咽頭炎	7 (4)	↑
伝染性紅斑	2 (1)	↑
ヘルパンギーナ	1 (1)	→
突発性発しん	1 (1)	→
水痘	0 (1)	↓
手足口病	0 (0)	→
RSウイルス	0 (0)	→
咽頭結膜熱	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第25週(6/18~6/24)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より22%減少)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より3%減少)
3位：流行性角結膜炎 (全県で前週より2.4倍増加)
4位：咽頭結膜熱
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
警報：急性出血性結膜炎 (横手)

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による  
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

### 横手地域・学校欠席者情報 (7/1)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	伝染性紅斑	溶連菌咽頭炎	おたふく	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		5	1		1	1		7
小学校(22)				4		1	2	1
中学校(8)			2					
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

### 水痘(水ぼうそう)に気をつけましょう!

水痘・帯状疱疹ウイルスに感染することで発症する小児の代表的なウイルス性発疹症のひとつです。感染力は極めて強く、水疱の内容物に触れただけではなく、空気感染でも拡がるため、保育園や小学校等で集団感染することがあります。季節を問わず発生しますが、近年は初夏と初冬に報告数が増える傾向があります。

- ◆症状：感染すると2週間の潜伏期間後に発熱と発疹が現れます。治癒後もウイルスは体に潜伏し、免疫が低下した時に帯状疱疹を発症することがあります。
- ◆予防 ワクチン接種が有効です。現在は定期予防接種となっています。

